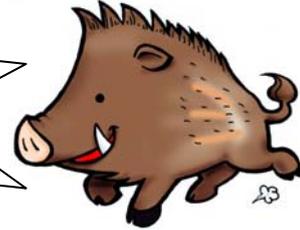


謹賀新年

今年も「あんぜん北陸」を
よろしくお願ひします。



平成18年 建設労働災害等の発生状況(速報値)

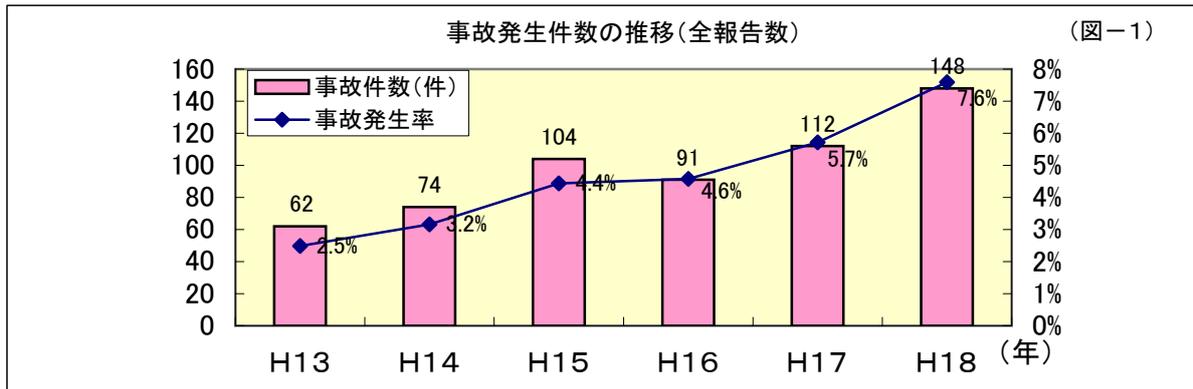
(北陸地方整備局発注の直轄工事:ただし、港湾空港部を除く)

★工事事故が多発、近年最も多く発生！

発生件数は148件 昨年に比べ36件(約32%)増加！

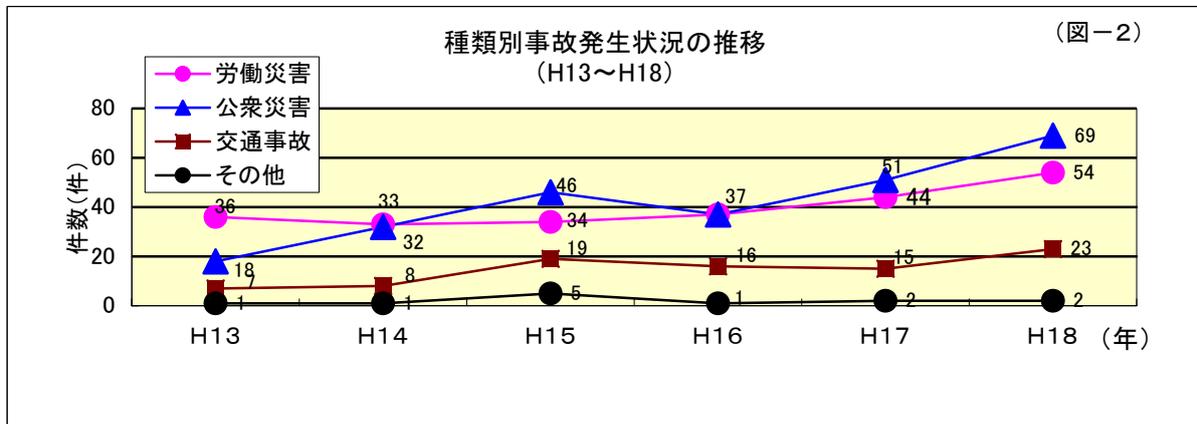
1. 事故発生件数の推移

- (1) 平成18年の事故発生件数は「148件」となり、昨年に比べ「36件(32%)」増加し、近年で最も多く発生しました。

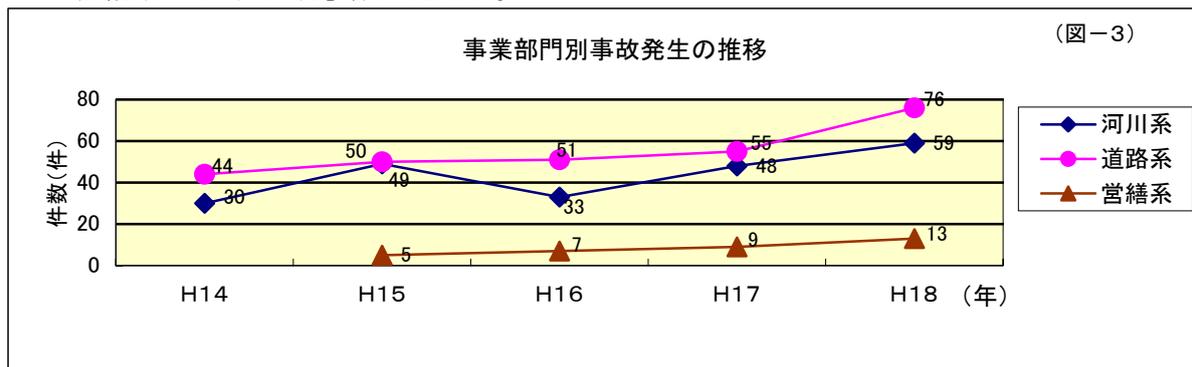


事故発生率=事故件数/施工中工事件数

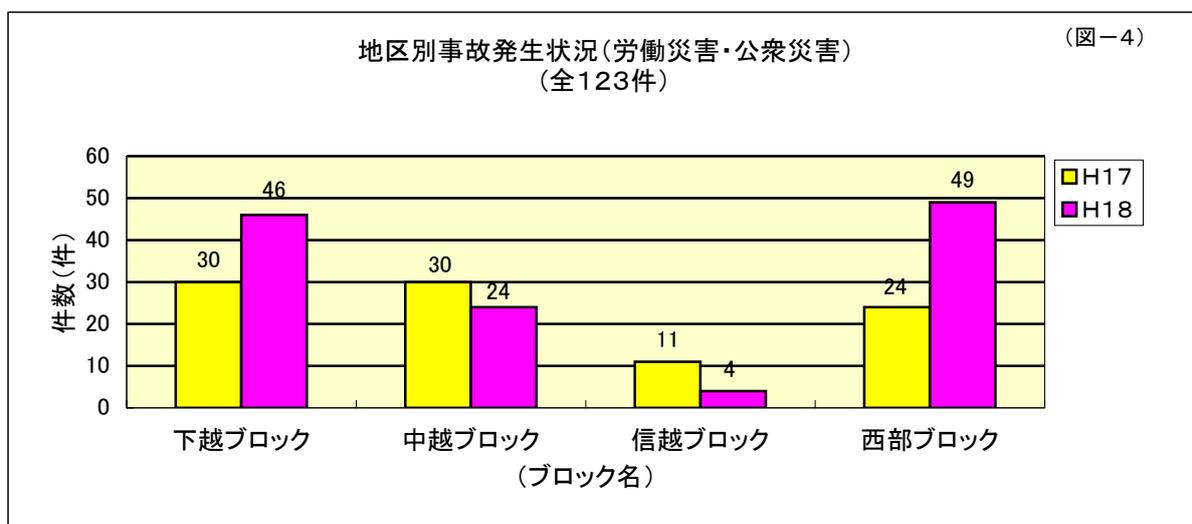
- (2) 種類別には、昨年に比べ「公衆災害が18件、労働災害が10件」増加しました。
なお、発生割合は「公衆災害が約47%、労働災害が約36%、交通事故が16%」でした。



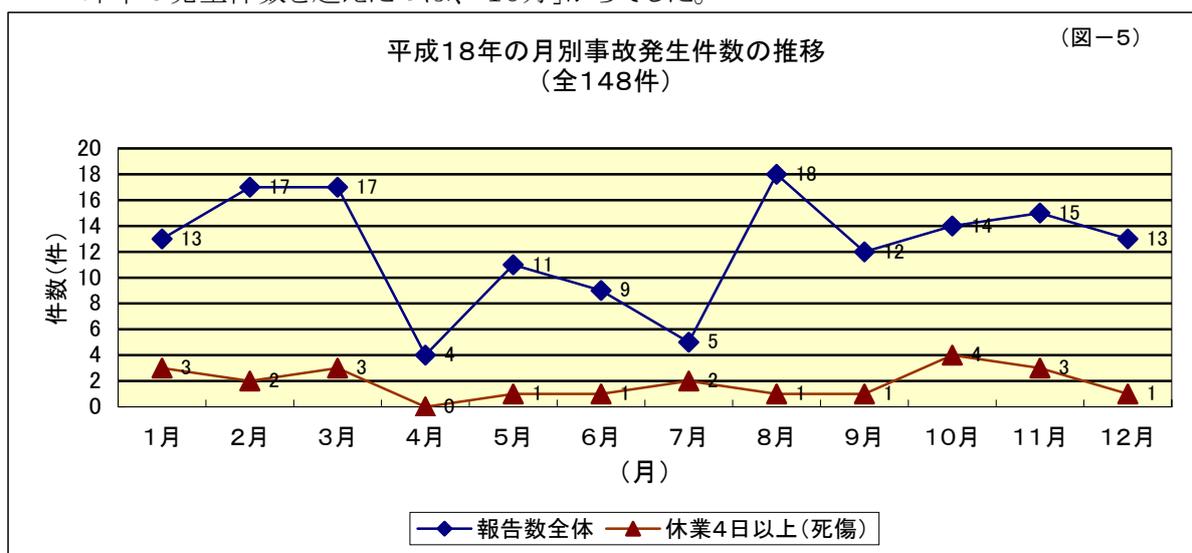
- (3) 事業部門別には、各部門とも増加し、「河川系工事等で11件、道路系工事等で21件、営繕系工事等で4件」増加しました。



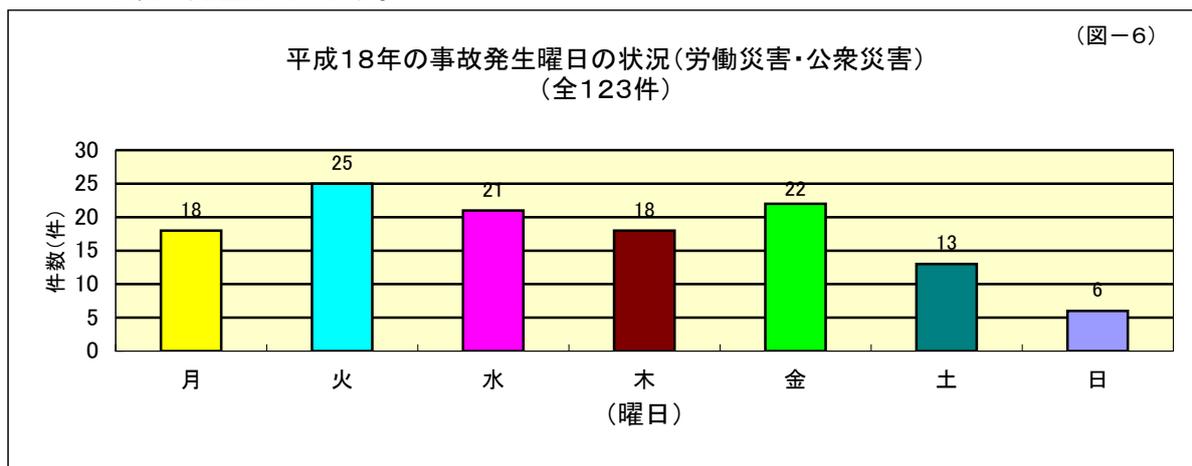
- (4) 地区別には、「下越地区で16件、西部地区で25件」と、昨年に比べ多く発生しました。



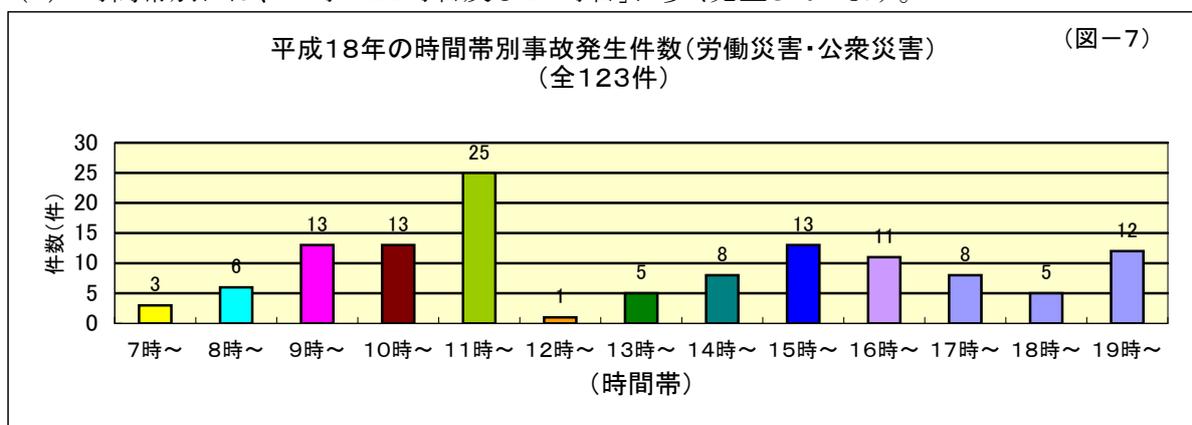
- (5) 月平均、「約12件」の事故が発生し、「1月～3月(冬期間)、8月～11月(秋期間)」に多く発生しました。特に、8月は、「猛暑による熱中症(5件)」の事故が発生しました。昨年の発生件数を超えたのは、「10月」からでした。



(6) 曜日別には、若干の件数は異なりますが、「月曜日～金曜日にかけて、平均20件前後」の事故が発生しています。



(7) 時間帯別には、「9時～11時台及び15時台」に多く発生しています。



2. 労働災害

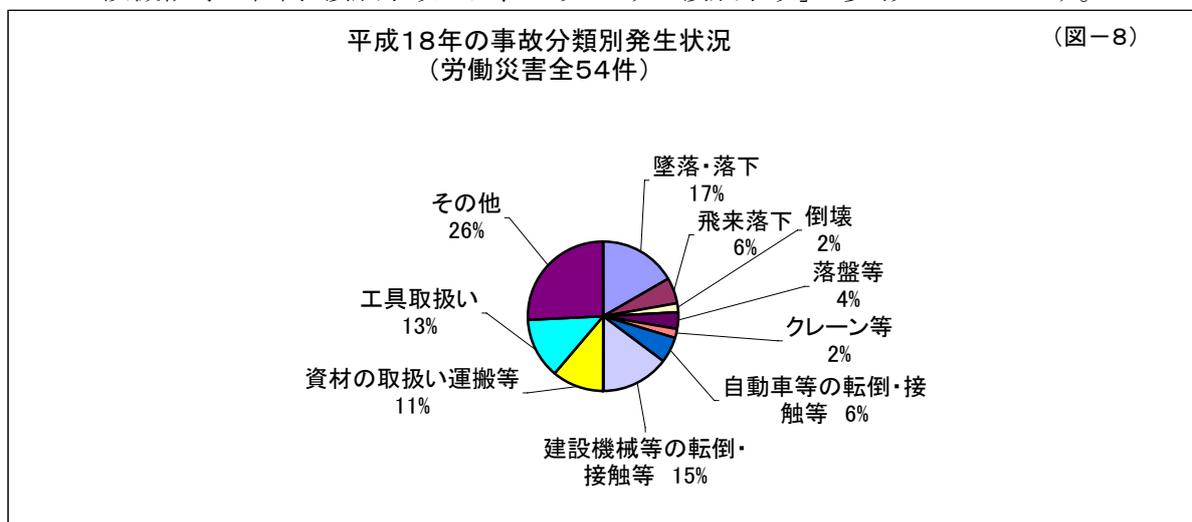
(1) 労働災害は「54件」発生し昨年に比べ「10件(約23%)」増加しました。

労働災害で最も多かったのは、「墜落・落下事故」、「建設機械等の転倒・接触事故」、次いで、「工具の取扱い事故」でした。

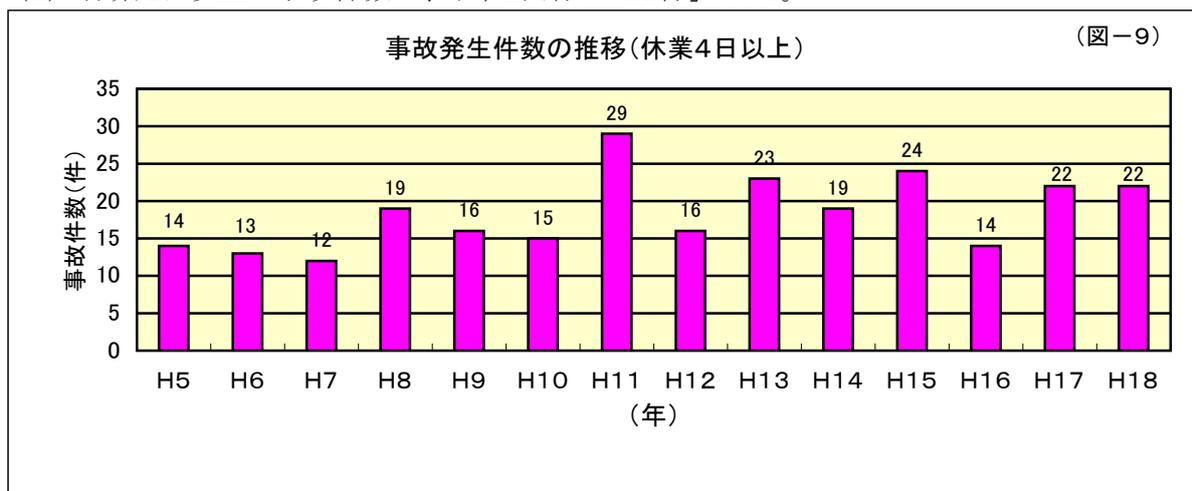
墜落・落下事故は、「がけ・斜面からの落下事故」、「機械や足場からの落下事故」が多く発生しています。

工具の取り扱いでは、「除草機械の取り扱い上の事故」が多く発生し、「チェーンソーによる事故」も発生しています。

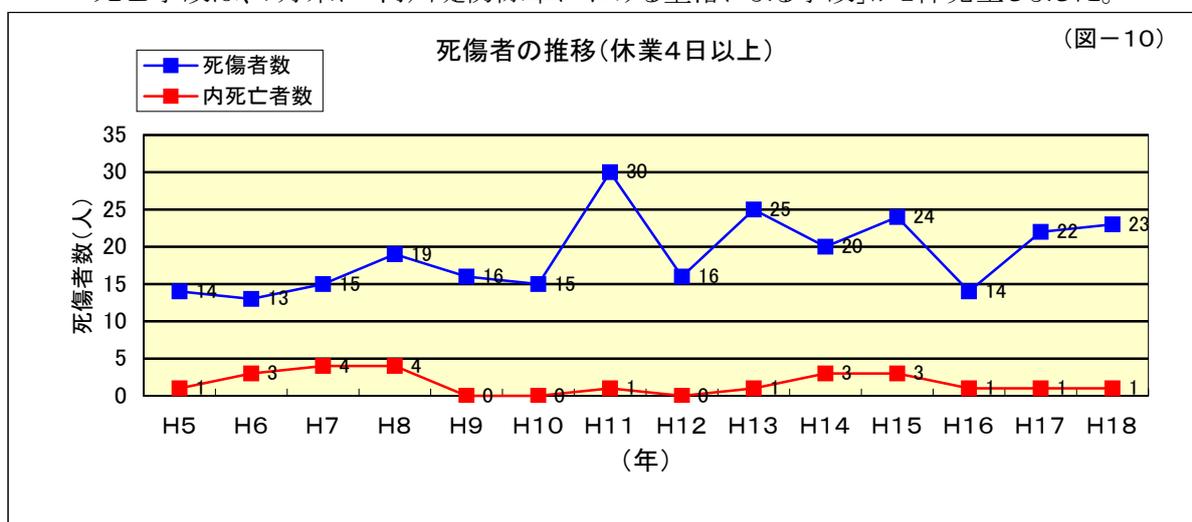
建設機械等の転倒・接触事故では、「バックホウの接触事故」が多く発生しています。



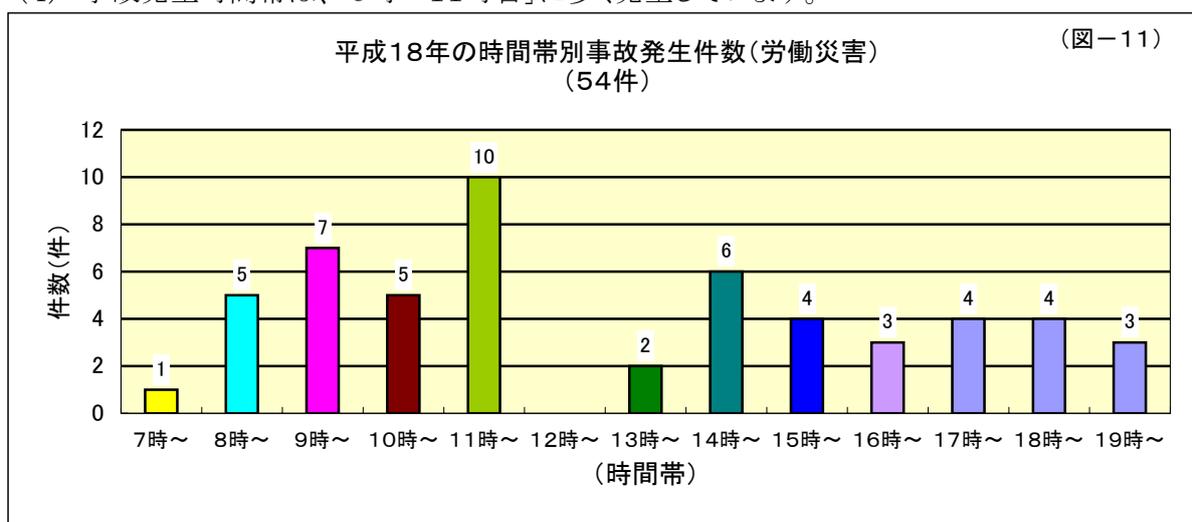
(2) 休業4日以上の事故件数は、昨年と同様の「22件」でした。



(3) 平成18年の「負傷者数は63名」となり、昨年に比べ「19名」増加し、休業4日以上の「死傷者数は23名」となり、昨年に比べ「1名」増加しました。
死亡事故は、7月末に「河川堤防除草における墜落による事故」が1件発生しました。

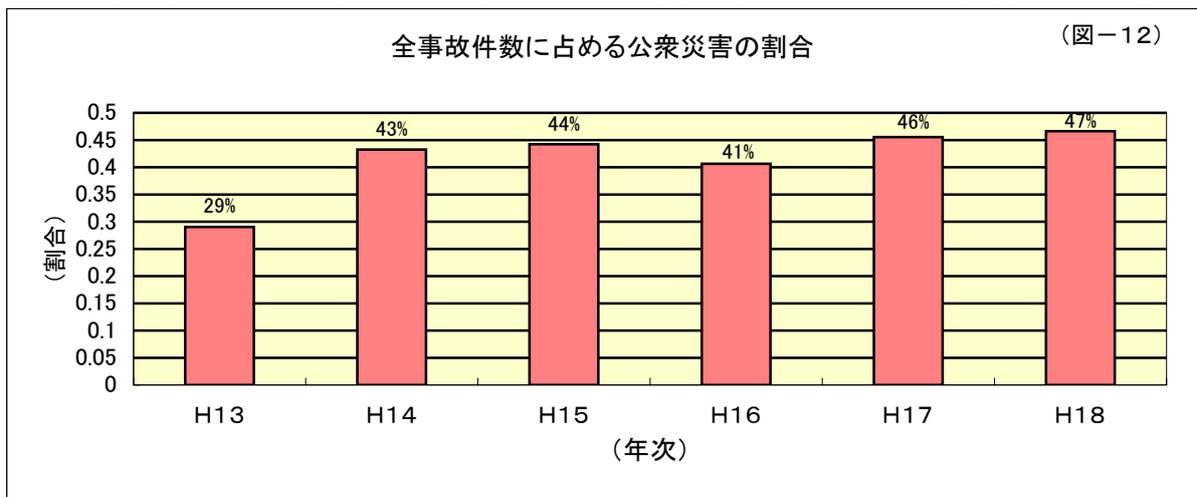


(4) 事故発生時間帯は、「9時～11時台」に多く発生しています。

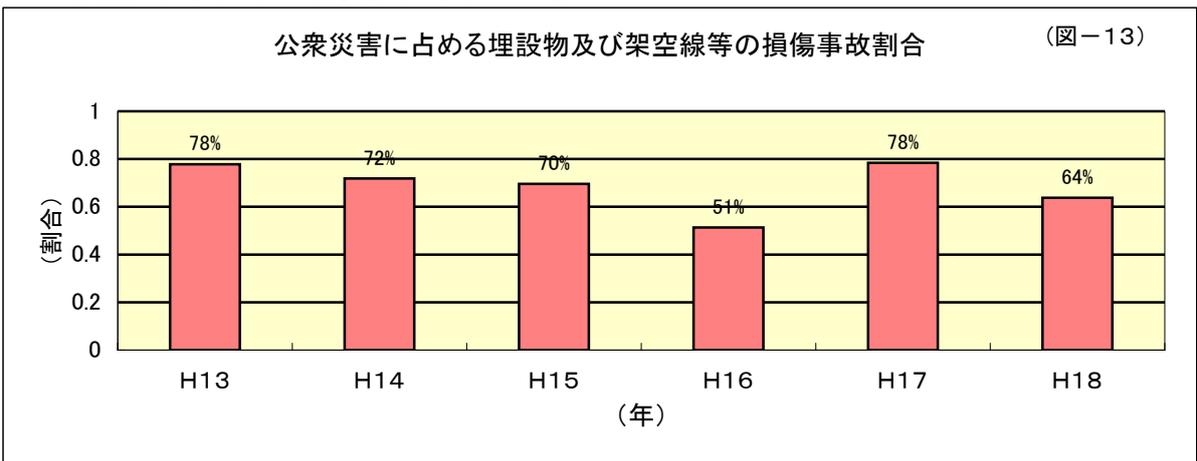


3. 公衆災害

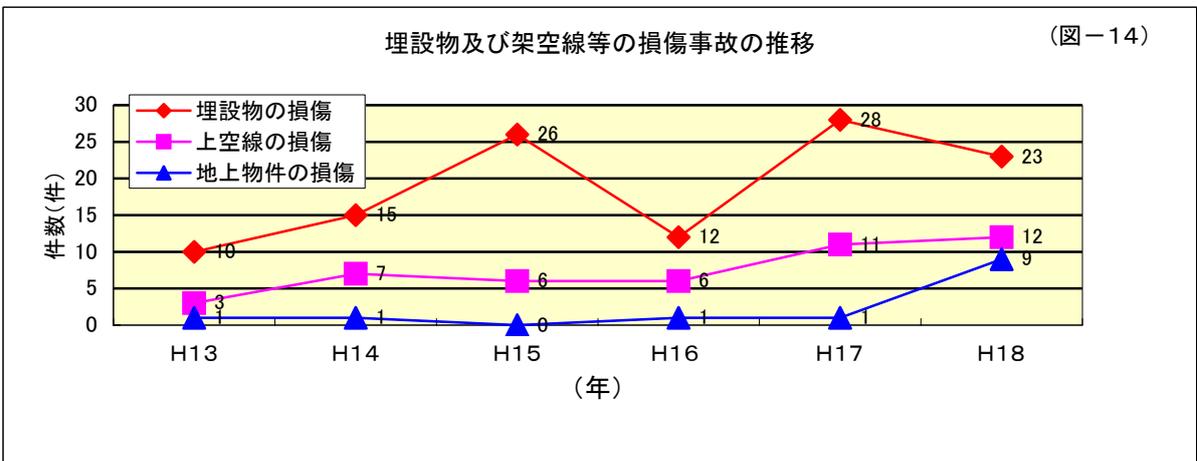
- (1) 公衆災害の割合は、「69件」発生し、昨年に比べ「18件(約35%)」増加しました。
 事故に占める公衆災害の割合は、「47%を占め」、昨年(46%)に比べ1%増加しました。



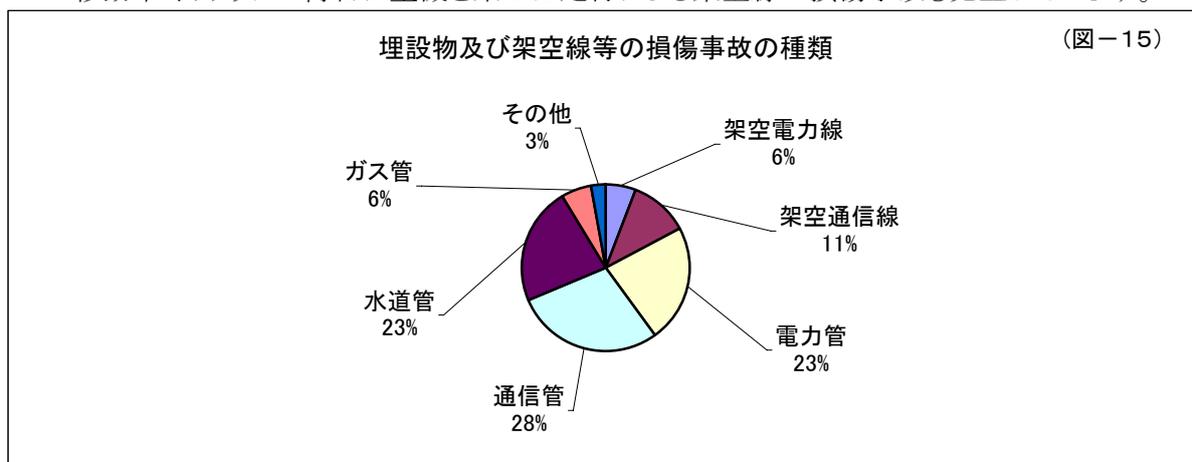
- (2) 公衆災害に占める埋設物及び架空線等の損傷事故割合は、昨年より「減少」しましたが、
 件数は、昨年より「5件」増加となりました。



- (3) 埋設物の損傷事故は昨年に比べ「5件」減少しましたが、地上物件の損傷が昨年より
 「8件」多く発生しています。



- (4) 損傷事故の中で「通信埋設管」の損傷が最も多く、次いで「電力埋設管」、「水道埋設管」、「架空通信管」となっています。
 圧倒的に多い形態は、「バックホウによる掘削中の損傷事故」です。また、バックホウの移動中やトラックの荷台に重機を乗せた走行による架空線の損傷事故も発生しています。

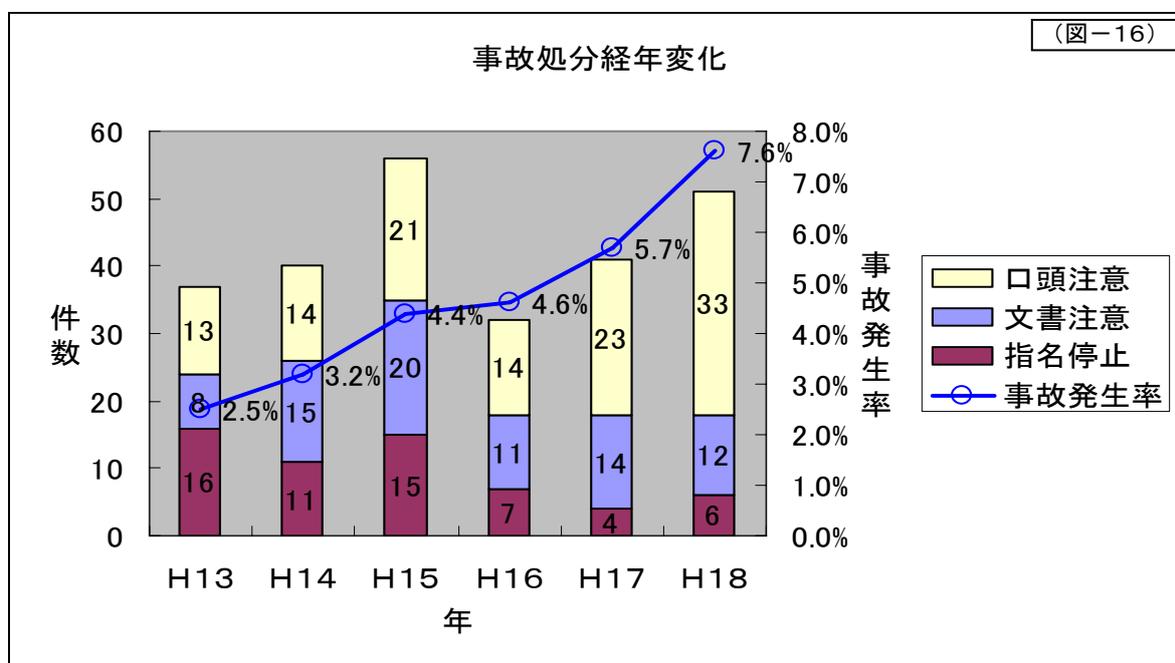


4. 交通事故

- (1) 交通事故の大半は、「道路工事の交通規制区間での事故」や「資材等の運搬中の事故」で、圧倒的に「車対車」の事故が多く発生しています。

5. 事故処分の経年変化

- (1) 平成18年の事故処分件数は、年々増加し、口頭注意以上は「51件」となり、昨年に比べ「10件」増加しています。
 また、事故発生率は「7.6%」と、毎年増加傾向にあります。



事故発生率(%) = 事故件数 / 施工中工事件数

事 故 速 報

12月 は 13 件 発 生 週末及び週明けに事故が集中発生

(その1)

発生日時	平成18年12月1日(金)	9時40分
工事の種類	道路トンネル工事 <労働災害>	
事故の状況	単管昇降階段解体中に手すり単管を外し、昇降階段に仮置きした時に、自在クランプで固定されていた単管が倒れ指を負傷した。	

(その2)

発生日時	平成18年12月1日(金)	12時30分
工事の種類	道路融雪工事 <公衆災害>	
事故の状況	融雪設備施工中、全面通行止を実施して施工していたが、作業員が昼休みになり作業を離れ戻ってきたところ、一般乗用車が配管敷設箇所に飛び込んでいた。	

(その3)

発生日時	平成18年12月1日(金)	13時20分
工事の種類	河川災害復旧工事 <労働災害>	
事故の状況	天端コンクリート施工をするための掘削作業で、バックホウによる掘削後、作業員が整地作業をしようと河床内に入って作業をしていたところ、斜面上部から落石があり作業員が負傷した。	

(その4)

発生日時	平成18年12月7日(木)	17時30分
工事の種類	道路改良工事 <公衆災害>	
事故の状況	バックホウ(クレーン使用)で資材を吊り旋回したところ、架空線に接触し、架空線が垂れ下がった。	

(その5)

発生日時	平成18年12月11日(月)	11時45分
工事の種類	道路改良工事 <公衆災害>	
事故の状況	河川仮水路(BOX)を施工中、バックホウで水道管を破損させた。	

(その6)

発生日時	平成18年12月13日(水)	3時25分
工事の種類	道路路面維持作業	
事故の状況	車線を移動して道路段差擦付作業中、車線変更せずに走行してきた車が、標識車に追突した。その後、標識車が工事用車両に接触し、誘導員が車両に挟まれた。	

(その7)

発生日時	平成18年12月13日(水)	13時40分
工事の種類	営繕施設工事 <公衆災害>	
事故の状況	身障者トイレの手洗器に給水するための止水プラグを内装作業員が外してしまい、室内に漏水をおこした。	

(その8)

発生日時	平成18年12月15日(金)	8時30分
工事の種類	道路路面維持工事	
事故の状況	歩道補修のため、機材を降ろそうとして車を駐車させようとした。車を回転させ、後退しようとしていたら、前を歩いていた人に気づかずハンドルを切ったところ、被害者に接触した。	

(その9)

発生日時	平成18年12月15日(金)	9時35分
工事の種類	営繕施設工事 <公衆災害>	
事故の状況	既存車庫棟の基礎撤去のため、バックホウにて掘削作業中、バケットが接触して埋設給水管を破損した。	

(その10)

発生日時	平成18年12月17日(日)	11時20分
工事の種類	営繕施設工事 <公衆災害>	
事故の状況	アンカー工の施工中、階段2階～3階へのスイッチ用リモコン線を、ハンマードリルで切断した。	

(その11)	
発生日時	平成18年12月18日(月) 23時00分
工事の種類	道路電線共同溝工事
事故の状況	多目的注基礎を施工するため、片側交互通行を実施していたところ、直進してきた一般車両が規制区間内に入り、既存の電線に接触した。
(その12)	
発生日時	平成18年12月22日(金) 13時00分
工事の種類	道路改良工事
事故の状況	当該工事の工事車両が市道交差点において、現場に向かうため左折しようとして1回では切り返しができないため、バックしていたところ、後方からの一般車両に追突した。
(その13)	
発生日時	平成18年12月22日(金) 16時00分
工事の種類	道路管内補修工事 <公衆災害>
事故の状況	薬液注入の作孔中に、埋設されていた水道管を破損した。